

## 個人情報保護方針

当社は、システム開発・運用等の IT 事業を営むにあたり、個人情報の保護が社会的責務であることを深く認識し、以下の方針に基づき個人情報の適切な取り扱いと保護に努めます。

1. 個人情報保護マネジメントシステムの確立 当社は、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護マネジメントシステムを確立・運用します。このシステムは定期的に見直しを行い、継続的な改善を図ります。
2. 個人情報の取得・利用 個人情報の取得にあたっては、利用目的を明確に定め、適法かつ公正な手段によってのみ取得します。また、取得した個人情報は、特定された利用目的の達成に必要な範囲内でのみ使用します。
3. セキュリティ対策の実施 個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏洩等を防止するため、適切な技術的・組織的安全対策を講じます。また、定期的なセキュリティ監査を実施し、対策の有効性を確認します。
4. 従業員教育の徹底 全従業員に対して、個人情報保護に関する定期的な教育・研修を実施し、個人情報の適切な取り扱いに関する意識向上と知識習得を図ります。
5. 委託先の監督 個人情報の取扱いを外部に委託する場合は、委託先の選定基準を定め、適切な監督を行います。また、委託先との間で個人情報保護に関する契約を締結し、その遵守状況を定期的に確認します。
6. 情報主体の権利尊重 個人情報の開示・訂正・利用停止等の要請に対して、適切かつ迅速に対応します。また、個人情報に関する問い合わせや苦情に対して、誠実に対応する体制を整備します。
7. 法令・規範の遵守 個人情報保護法をはじめとする関連法令、国が定める指針、その他の規範を遵守します。また、これらの改正に応じて、適切に社内規程を見直します。
8. インシデント対応体制の整備 個人情報に関する事故や違反が発生した場合の対応手順を明確化し、迅速な対応と再発防止に努めます。また、重大なインシデントが発生した場合は、関係機関への報告と適切な情報開示を行います。
9. クラウドサービスの安全管理 クラウドサービスを利用して個人情報を取り扱う場合は、サービス提供者のセキュリティ対策を評価し、適切な安全管理措置が講じられていることを確認します。
10. 継続的な改善 個人情報保護マネジメントシステムの運用状況を定期的に評価し、社会情勢の変化や技術の進歩に応じて、継続的な改善を図ります。また、定期的な内部監査を実施し、その結果を踏まえて必要な是正措置を講じます。

制定日：2025年2月23日

株式会社テクスパーク 代表取締役社長 中村 信義